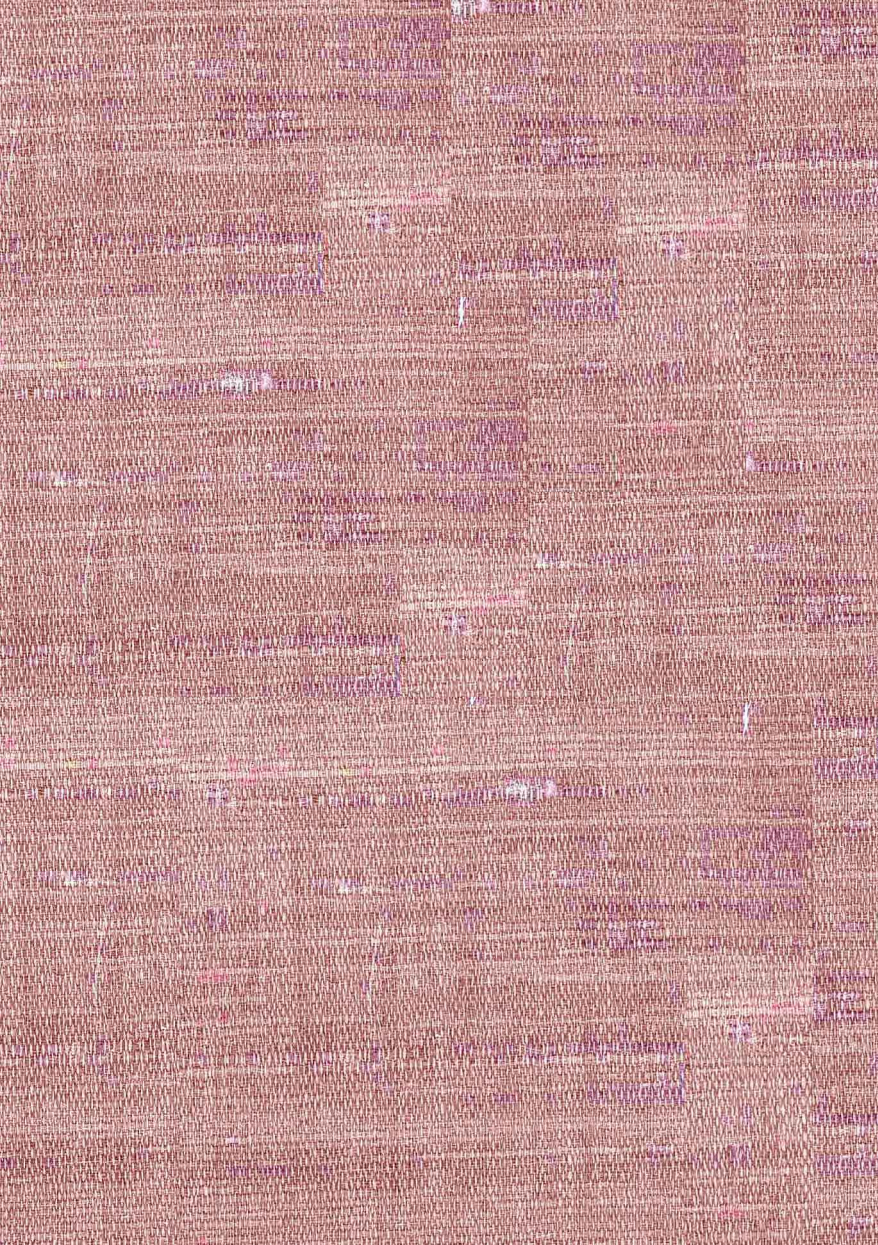




特選 名著複刻全集 近代文学館

昭和46年5月1日 印刷

昭和46年5月10日 発行

森 鷗外著

うた日記

春陽堂版

刊 行 財団法人 日 本 近 代 文 学 館

東京都目黒区駒場4-3-55

代表者 塩 田 良 平

編 集 特選名著複刻全集近代文学館・編集委員会

代表者 稲 垣 達 郎

総発売元 株式会社 図 書 月 販

東京都新宿区市ヶ谷本村町35 千代田ビル

代表者 中 森 蒔 人

製 作 株式会社 ほ る ふ 出 版

東京都千代田区麹町3-2 相互第1ビル

代表者 荒 井 正 大

東京連合印刷株式会社

東京都千代田区麹町3-2 相互第1ビル

代表者 長 尾 義 輝

このページ(表・裏)は本複刻に
当たり新たに加えたものです。



自題じだい

情じやうは刹せつ那なを

きえて跡あとなき
記念かたみに詩しをぞ

我わが情じやうこそは

流さす石が人ひとをも
我わが詩しは酒さけの

命いのちにて

ものなれど
殘のこすなる

時ときとして

醉まはすらめ
糟粕そうはくか



萎^しめる花^{はな}も
え棄^すてぬ執^{しよ}の
なりいでにける

世^よの人^{ひと}焼^やかは
よべ敷^{しき}寝^ねせし
まだき薪^{たきぎ}と

老^らばらくは
深^{ふか}うして
この巻^{まき}よ

焼^やかれなん
高^か梁^{りやん}の
燃^もゆるごと



我^{わが}歌^{うた}は 野^のぶり 鄙^{ひな}ぶり 調^{しらべ}あらじ
歌^{うた}に 老^おいたる うまびと 聞^きかすな

我^{わが}歌^{うた}は 素^すごと ただこと 技巧^{たぐみ}あらじ
歌^{うた}に おこれる わかうどな 聞^ききそ



撥^{はら}周^{しう}郎^{らう}の かへりみはづる 志^しのびごま
とりもちて あばしたゆたふ



ねぎごと

おほならば
雲間もる
かすかなる
つつましく
歌をよく
よしさらば
ひと時に
わすれても

とまれかくまれ
かたわれ月の
光にも似て
かつかつにほふ
聞かんとやする
汝に告げてん
ひと歌を見よ
ふたつな見そね



卯花うのはなの

ほととぎす

一ひと聲こゑに

われは籠こめてき

ふふめる頃ころの

忍しの音ねながら

全またき心こころを

聲こゑきけどみずといふらん心こころをも
籠こむとおもひき
あれびと我われは



第二軍^{だいぐん}

(明治三十七年三月二十七日於廣島)

海の氷^ひこころ

北國^{ほくごく}も

春風^{はるかぜ}いまぞ

吹^ふきわたる

三百年^{さんねん}來^{らい}

跋扈^{ばうこ}せし

ろしやを討^うたん

時^{とき}は來^きぬ

十六世紀^{せいじ}の

末^{すま}つかた

うらるを躰^こえし

むかしより



虚名きやめいにおごる
真相しんさうたれかは

ぬしなき曠野かうや

我物顔わがものがほに

浮浪無頼ふろうむらいの
おもひ設けぬ

黒龍江畔くわうりうはん
地を略せしも

仇びとの
知らざらん

あべりやを

奪ひしは

えるまくが
いさをのみ

一帯いったいの
清國しんこくが



長髮賊ちやうはつぞくの

つかれしからの

勇いゆうあり智ちなき

武運ぶうんつたなき

齒はに立つものの

我慢がまんは世世よよに

海幸うみさちおほき

あざむきえしが

叛亂はんらんに

僥倖げうかうぞ

すゑえでん

ぼおらんど

なきままに

つのり來きぬ

樺太からふとを

交換かうくわん欺か



わが血流しし
併呑せしが

鐵道北京に
支那の瓦解は
韓半島まづ
わが國いかで

本國のため
子孫のための

遼東を
なに租借

いたらん日
まのあたり
滅びなば
安からん

君がため
戦ぞ



いざ押し立てよ
いざ吹きすさめ

聯隊旗
喇叭の音

見よ開闢の

むかしより

勝たではやまぬ

日本兵

その精銳を

すぐりたる

奥大將の

第二軍



あらずとはかねて聞けども遺訓の
ありげに見ゆる世世のあとな

塔に高き名をえるまくも川だちの
果をしきけばあはれなりけり

*

*

*

*

*



市^{いち}こぞりて 水漬^{みづく}屍^{がばい}と なりにきと
薩^さ哈^が連^{れん}烏^う拉^らの なみのとむせぶ

濁^{にごり}江^えの 葦^{あし}のそよぎに 沈^{しづ}みにし
をみなわらべの こゑまじるてふ

戀^{こひ}ならば 耻^はづべきろしや 病^やみたる日^ひ
弱^{よわ}き日^ひ説^ときし をみなごのおほき



慳^{けん}貪^{どん}の 足^{あし}よとどまれ 此^{この}關^{かん}を
こえて東^{ひがし}は ところよのさかひ

大^{たい}連^{れん}の いり海^{うみ}に飲^のむ やまかがち
まづふた段^{きた}に きらんとぞおもふ



えつるやがて
渴^{かち}のやまひや
凍^{こほ}らぬ水^{みづ}は
愈^{いゆ}る期^きなけん
うせんとす

夢^{ゆめ}のうちの
だりにの市^{いち}は
奢^{おごり}の花^{はな}と
わがあそびどころ
ひらきぬる